

【LINE NEWS】窪塚洋介主演の縦型ミステリードラマ「上下関係」、1,000万回視聴を突破！窪塚洋介×河合優実によるThanksトークライブ配信も実施決定！

2021.10.08 メディア関連サービス

InstagramでのThanksトークライブ配信は10月11日（月）19時よりスタート

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、当社が運営するNo.1^{*1}スマートフォン向けニュースサービス「LINE NEWS」の動画プロジェクト「VISION」で7月30日（金）より配信を開始した、窪塚洋介主演の縦型ドラマ「上下関係」が、10月1日（金）最終話の配信後「LINE NEWS VISION」史上最速で累計1,000万回視聴を突破し^{*2}、窪塚洋介×河合優実によるThanksトークライブ配信の実施が決定しましたので、お知らせいたします。

*1 当社調べ：スマートフォン向けニュースサービスにおける月間利用者数（7,700万人／2021年8月時点）において

*2 当社調べ：2021年10月6日（水）時点において

LINE NEWS VISION

史上最速1000万回視聴突破



10/11(月)19:00～ Thanksトークライブ配信を実施！

上下関係
Jogge Kankei

「LINE NEWS VISION」2周年記念作品として7月30日（金）に配信を開始した縦型ドラマ「上下関係」は、19年ぶりのドラマ主演となる窪塚洋介、河合優実、大島優子、降谷 建志、田中麗奈、でんでん、板尾創路ら豪華俳優陣が集結し、柿本ケンサクが監督・撮影をつとめた、縦型でしか描けない新感覚のミステリードラマです。縦型を生かした構図で視聴者の緊張感を高める演出を実現し、1話10分に濃縮されたテンポの速い展開と、スマホならではの没入感で、視聴者に「新しい縦型映像体験」を提供しました。

この度、「上下関係」が10月1日（金）に最終話の配信を迎え、これまでに累計50を超える作品を配信する「LINE NEWS VISION」史上最速で**累計1,000万回視聴を突破しました**。「上下関係」はこれまでに、1話配信直後からSNSでは“新しい視聴体験”という感想が溢れ、2話を前に驚異のスピードで100万回視聴を突破。そして、300万回視聴を突破した際に実施した窪塚洋介と大島優子のトークライブは大きな話題を呼びました。現在、柿本ケンサク監督のディレクターズカットによる縦型映画化プロジェクトが進行中です。

最終話の配信後、SNSでは「縦画面だからこそ迫力満点映像。しっかり伏線回収してくれて、とても満足だった。」「週を追うごとに謎が深まって次の展開が全く読めなかった」「ハードな映像も多かった分、約10分という1話の長さもちょうどよかったし縦型も新鮮でした。毎回心臓がバクバクしてた・・・笑」「携帯で見る縦型ドラマの新しい世界にどっぷり浸りました！」などのコメントが多数投稿され、大きな反響が寄せられました。

そして、**1,000万回の視聴数突破を記念して、10月11日（月）19時より、窪塚洋介×河合優実によるトークライブ配信（Thanksライブ配信）の実施が決定しました**。Instagramでの配信となり、窪塚洋介と河合優実によるクロストークで、ネタバレありの撮影秘話や今だからこそ言えるエピソードなどが語られる他、視聴者から質問も募集し、お答えしていきます。

トークライブは以下のアカウントより配信致します。

■上下関係公式Instagram： https://www.instagram.com/JoggeKankei_vi/

■窪塚洋介公式Instagram： https://www.instagram.com/yosuke_kubozuka

質問は事前に「上下関係」TwitterアカウントへのDMで募集致します。

■上下関係公式Twitter： https://twitter.com/JoggeKankei_vi

■募集期間：10月8日（金）10:00～10月11日（月）16:00

「上下関係」は、上下関係に厳しい田舎から上京した本田小夏（河合優実）が、一人暮らしに選んだアパート「メゾンビルグリム」に住む、クセのある“下層”の人間たちとの間で起こる不可解な事件を通し、アパートに隠された謎、そして様々な上下関係が浮き彫りにする驚愕の真実を突き付けられる、縦型でしか描けない新感覚のミステリードラマです。

「上下関係」全10話のアーカイブは公式サイトからスマートフォンで無料視聴できます。

■公式サイト：<https://jogekankei.com/>

■公式Instagram：https://www.instagram.com/JogeKankei_vi/

■公式Twitter：https://twitter.com/JogeKankei_vi

■「上下関係」に関するリリース（2021.07.18公開）：<https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2021/3829>

【窪塚洋介 コメント】

LINE NEWS VISION～縦型ドラマ～

「上下関係」全10話（各10分）が4ヶ月をまたいで配信されましたが、なんと1000万回再生を越えたと言うことで、関係者一同驚いております。

まさかここまで反響を頂けるとは想像しておらず、改めて観てくれた方々をはじめ、共にこの企画に挑戦した仲間たちにも感謝です。

公私とも方々で“観てるよ”と声をかけて頂いていたので、浸透してくれてるかなとは思っていましたが、まさかの1000万回再生とは…

この記録は他のプラットフォームでも稀有なことらしく、とてもとても嬉しく思います。

記念企画としてトークライブ配信があるそうなので、遠隔とはいえお祝い気分仲間たちと楽しみたいと思いますので、みなさんも奮ってご参加ください♪改めて、ありがとうございます。

【河合優実 コメント】

上下関係をご覧頂いた皆様、この作品を少しでも気にかけて下さった皆様、ありがとうございます。この度、非常に沢山の方々にご視聴頂いているという大変喜ばしい報せを聞き、驚くと共に安心しています。私の元にも嬉しい感想が届いていて、観る方が楽しんで下さることが作品にとって何より幸せな事だなぁと今回改めて実感致しました。ドラマの新たな時代を開こうとする挑戦に関われたことを嬉しく思っています！今後も愛される作品になりますように。

【大島優子 コメント】

1000万回再生、おめでとうございます。

私の周りでも見ている人が多く、たくさんの声が届いております。

このような新しい試みに参加させていただけたことが嬉しく、

縦型ドラマの新たな世界を見たような気がしました。

【降谷建志 コメント】

誰もが小なり大なり窮屈なライフスタイルを余儀なくされた時代に、奮い立った誰かが精魂込めて作り上げた作品を他の誰かの手元に、耳元に、届ける。ほんの一時でも肩の重荷や心の鎖から解き放たれる。何か楽しかったから、変わらず確証も勝算も無い明日でも、また生きてみよっかなってなる。

これこそが俺達の愛してやまないエンターテインメントのバチくそ格好良いトコだと思ふんな。

作り手や受け取り手の費やした全てが報われる次の瞬間の為に、

皆様明日からも戦いながら楽しんで、楽しみながら戦っていきましょい(* ㊿*)” ウウウ

【田中麗奈 コメント】

視聴回数1000万回おめでとうございます！！

このような快挙に私も携わる事が出来て大変嬉しく思います。

携帯で誰もが気軽に観れる縦型ドラマ、

しかもミステリーというのは、興味を持って見ていただける題材だと思うので

その場ですぐにこれだよ、とお勧め出来るのが良いですね！

1話約10分と、ドラマとしては短いですが

多くの方々が1日の貴重なお時間を使って観て下さった事がとても有難いです。

ご覧いただいた皆様に心より感謝致します。まだの方も、バックナンバーから視聴出来ます。是非ご堪能下さいませ。

【でんでん コメント】

1000万回達成おめでとうございます。

よもやの快進撃素晴らしい事です。このチームに参加出来たことを改めて嬉しく思います。1500万回は通過点、2000万回も可能な傑作です。これからの楽しみが増えました。

【板尾創路 コメント】

1000万回再生達成と聞いて

正直そこまで驚いていません。

何もかも知っている私でさえ

毎週待ち遠しく、映像に酔いしれ、物語にドキドキした

新しい形の連ドラでした。

次は映画館で会いましょう。

【柿本ケンサク監督 コメント】

1000万と言う視聴数がどれだけすごいことなのか…実感は、ありませんが、走り始めた当初は、縦型で、ショートドラマという全く未知の領域への挑戦であり、数字を追うことはそもそも無謀で、挑戦することに意味があるという心持ちで臨みました。

月並みの言葉になりますが、結果

窪塚洋介をはじめとする、

すべての俳優が、

力を出し切れたと、現場でもひしひしと感じていて、すごい化学反応が連鎖していました。

タイトルの通り、

登場人物それぞれが、上下関係をなんらか感じながら背負いながら生きてて、そのどれにも正解がないし、逆を言えばすべてが正解になっちゃう。

たぶん、みなさんどこかで感じてることだと思っています。

僕の立場でいうと、表現が新しいか古いかとか

わかりやすいか、わかりやすくないかとか

売れるか売れないかとかだとか。

いま新しいものはすぐ古くなっちゃうし、古いものはまたすぐ新しくなっちゃう。

だからこそ、この時代にこの仲間と、この挑戦ができたことに感謝しています。

そして、またココに留まらず、

ドンドン変わっていこうと思います。

【ストーリー】

上下関係に厳しい田舎から上京した本田小夏（21）は、内見で一目惚れしたレトロなアパート「メゾンピルグリム」に入居する。そこに住んでいたのは、クセのある「下層」の人間ばかり——夜の街で勤務し昼夜逆転の生活を送る山羽野々花（32）、爆音で音楽を流す売れないバンドマン・豊田響（42）、敷地に穴を掘る不気味な管理人・日野茂雄（71）、そして屋上にソファを置いて優雅に過ごす男・カワサキ（39）。小夏は、謎めいた存在感を持つカワサキに戸惑いながら迎えた引っ越し当日の夜、謎の少女の悲鳴を聞き、恐怖する。

そして翌日、刑事の光岡大悟（54）が訪ねてきて、小夏の前に住んでいた住人の女が、少女の悲鳴を聞いたあと行方不明になっていることを知る。

そこからアパートに隠されていた謎が明らかになっていき、小夏は驚愕の真実に辿り着く——。

【作品概要】

タイトル：LINE NEWS VISION「上下関係」

出演：窪塚洋介、河合優実、大島優子、降谷建志、田中麗奈、でんでん / 板尾創路

企画：ヒツジラボ

脚本：和田清人、ヒツジ、仁志光佑

プロデューサー：橋尾恭介、稲垣護

クリエイティブ・プロデューサー：仁志光佑

監督・撮影：柿本ケンサク

主題歌：Dios「劇場」

配信日：7月30日（金）～10月1日（金） 毎週金曜日、約10分×全10話完結

<LINE NEWS VISIONとは>

「LINE NEWS」の動画プロジェクト「VISION」は、スマートフォンに特化した新たな映像表現を目指し、「LINE」アプリの「ニュースタブ」内に掲出される縦型動画コンテンツです。「VISION」のコンテンツは、「縦型」「短尺」「エクスクルーシブ」な動画であり、またすべての動画が「番組・シリーズ」で構成され、それぞれが個別のLINE公式アカウントを持つことが特長です。2019年6月に提供開始し、2周年を迎えました。

<LINE NEWS VISION 視聴方法>



① LINEの「ニュースタブ」をタップし、スクロールダウン

② 「VISION」枠で、現在展開している様々な作品の最新話が掲載

③ お気に入りの作品は、各作品のLINE公式アカウントに友だち登録

④ 作品別のLINE公式アカウントに最新話のお知らせやここでしか見られないオフショットなどが届く

■「LINE NEWS VISION」への参画や、コンテンツに関するお問い合わせはこちら

<https://news.line.me/issue/ln-vision-entry/49160978c14a>